



## 2020年9月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2020年1月31日

上場会社名 株式会社キャリアデザインセンター 上場取引所 東  
 コード番号 2410 URL http://cdc.type.jp/ir/  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長兼会長 (氏名) 多田弘寛  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営企画局長 (氏名) 西山裕 TEL 03-3560-1601  
 四半期報告書提出予定日 2020年2月13日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無  
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2020年9月期第1四半期の連結業績（2019年10月1日～2019年12月31日）

#### (1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年9月期第1四半期	2,961	5.7	86	△12.3	88	△16.2	54	△17.6
2019年9月期第1四半期	2,801	13.1	98	△26.5	105	△21.6	66	△19.6

(注) 包括利益 2020年9月期第1四半期 56百万円 (△16.4%) 2019年9月期第1四半期 67百万円 (△18.3%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年9月期第1四半期	8.09	—
2019年9月期第1四半期	9.86	9.80

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年9月期第1四半期	5,800	4,077	70.3	604.13
2019年9月期	6,090	4,325	71.0	640.74

(参考) 自己資本 2020年9月期第1四半期 4,077百万円 2019年9月期 4,325百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年9月期	—	0.00	—	45.00	45.00
2020年9月期	—	—	—	—	—
2020年9月期(予想)	—	0.00	—	45.00	45.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

2019年9月期期末配当の内訳 普通配当40円00銭 特別配当5円00銭

2020年9月期期末配当の内訳 普通配当45円00銭

### 3. 2020年9月期の連結業績予想（2019年10月1日～2020年9月30日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	6,160	4.7	357	△11.3	357	△12.7	246	△9.6	36.54
通期	13,144	8.1	1,250	25.6	1,250	24.6	862	19.5	128.05

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2020年9月期1Q	7,054,400株	2019年9月期	7,054,400株
② 期末自己株式数	2020年9月期1Q	304,328株	2019年9月期	304,328株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2020年9月期1Q	6,750,072株	2019年9月期1Q	6,716,991株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	7
(継続企業の前提に関する注記) .....	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	7
(セグメント情報等) .....	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間(2019年10月1日～2019年12月31日)における我が国経済は、2019年12月に発表された日銀短観では大企業・製造業の景況感が引き続き悪化傾向を示しており、米中貿易摩擦や英国のEU離脱等を背景とした海外経済の不確実性により先行き不透明な状況が続いております。そのような中、2019年11月の有効求人倍率は1.57倍と高水準ではあるものの伸び率は鈍化しており、前述の景気の不透明さを受けて一部の求人企業においては採用活動を縮小する動きも見られます。この傾向は、今のところ採用市場全体に波及してはおりませんが、当社としては景気動向を注視しつつ事業運営に努めてまいります。

このような状況において、当連結会計年度における当社グループの売上高は、計画を上回る結果となりました。これは、メディア情報事業における「女性」マーケットの売上高が前年同期比7.1%減と鈍化したものの、「エンジニア」マーケットの売上高は順調に推移し、また、その他の事業も概ね計画を上回ったためであります。支出面においては、IT派遣事業の売上高が増加したことにより派遣スタッフの給与が増加したものの、全社的にコストを抑制した結果、経常利益も計画を上回る結果となりました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間における売上高は、2,961,834千円(前年同四半期比5.7%増)、損益については、営業利益86,242千円(前年同四半期比12.3%減)、経常利益88,230千円(前年同四半期比16.2%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益54,582千円(前年同四半期比17.6%減)となりました。

### <事業の種類別の業績>

当社グループは人材サービス事業の単一セグメントでありセグメント情報の記載を省略しているため、事業の種類別に記載しております。

#### ①メディア情報事業

メディア情報事業は、Web求人広告・適職フェア等の商品・サービスを展開しております。

当第1四半期連結累計期間におきましては、売上高は計画をやや下回る結果となりました。マーケット別の売上高は「エンジニア」マーケット前年同期比13.7%増、「営業」マーケット同4.6%減、「女性」マーケット同7.1%減となりました。なお、第2四半期連結累計期間におきましては「女性」マーケットにおいて営業強化のためのキャンペーンや、第1四半期連結累計期間に引き続き、広告宣伝及びサイト機能の強化を実施する予定であります。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間におけるメディア情報事業の売上高は1,082,335千円(前年同四半期比1.5%増)となりました。

#### ②人材紹介事業

人材紹介事業は、ご登録頂いた求職者の方に最適な求人案件をご紹介する登録型人材紹介を運営しております。

当第1四半期連結累計期間におきましては、「女性」マーケットの売上高が好調に推移し、「エンジニア」マーケットの売上高についても堅調に推移したことにより、売上高は計画をやや上回る結果となりました。また前期の課題である、組織面の強化につきましては管理職の配置転換によるマネジメント体制の変更を行うとともに、若手社員の育成強化を図っております。登録者獲得につきましては、引き続き競合他社との競争が激化しており、新規登録者はやや鈍化いたしました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間における人材紹介事業の売上高は633,168千円(前年同四半期比2.1%減)となりました。

#### ③新卒メディア事業

新卒メディア事業は、新卒者を対象とする就職イベント・情報誌等の商品・サービスを展開しております。

当第1四半期連結累計期間におきましては、売上高は計画を上回り好調に推移いたしました。これは就職情報誌『type就活』の発行及び2021年卒業予定の学生を対象としたイベントを東京・関西にて開催し、順調に拡販したためであります。また、求人企業の個社別の採用ニーズに合わせた個別セミナーの販売も引き続き順調に推移いたしました。集客面におきましては、イベントを複数回開催いたしました。いずれも堅調に推移いたしました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間における新卒メディア事業の売上高は123,503千円(前年同四半期比39.9%増)となりました。

#### ④新卒紹介事業

新卒紹介事業は、ご登録頂いた学生の方に最適な新卒採用案件をご紹介する登録型新卒紹介を運営しております。

当第1四半期連結累計期間におきましては、就職活動の早期化に伴い、2020年度卒業予定の学生の稼働件数及び学生登録が鈍化したこと、及び想定以上の内定辞退が発生したことにより、売上高は計画をやや下回る結果となりました。なお、2021年度卒業予定の学生の稼働件数及び学生登録は前年を上回り順調に推移しております。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間における新卒紹介事業の売上高は7,775千円（前年同四半期66.2%減）となりました。

#### ⑤ IT派遣事業

IT派遣事業は、当社にご登録頂いた登録者の中から、求人企業の採用ニーズに最適な人材を派遣する一般労働者派遣を運営しております。

当第1四半期連結累計期間におきましては、売上高は計画を上回る結果となりました。引き続き、強みとする「エンジニア」マーケットを中心に案件獲得を強化したことにより、派遣スタッフの新規稼働人数が堅調に推移いたしました。また、派遣スタッフの離脱はやや増加したものの、派遣スタッフの稼働人数は増加いたしました。登録者獲得については引き続き広告出稿を行うなど登録経路を強化したことにより、新規登録者は順調に推移いたしました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間におけるIT派遣事業の売上高は1,122,448千円（前年同四半期比13.7%増）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

#### (流動資産)

当第1四半期連結会計期間末における流動資産の残高は4,476,855千円となり、前連結会計年度末に比べ320,611千円減少いたしました。これは主に売掛金が239,608千円減少し、現金及び預金が111,841千円減少したことによるものであります。

#### (固定資産)

当第1四半期連結会計期間末における固定資産の残高は1,323,748千円となり、前連結会計年度末に比べ30,219千円増加いたしました。これは主に無形固定資産が51,071千円増加し、投資その他の資産が16,713千円減少したことによるものであります。

#### (流動負債)

当第1四半期連結会計期間末における流動負債の残高は1,541,461千円となり、前連結会計年度末に比べ43,742千円減少いたしました。これは主にその他が219,296千円増加し、未払法人税等が165,212千円減少し、賞与引当金が96,913千円減少したことによるものであります。

#### (固定負債)

当第1四半期連結会計期間末における固定負債の残高は181,246千円となり、前連結会計年度末に比べ504千円増加いたしました。これは主に退職給付に係る負債が5,486千円増加し、長期借入金金が4,998千円減少したことによるものであります。

#### (純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産の残高は4,077,894千円となり、前連結会計年度末に比べ247,153千円減少いたしました。これは主に利益剰余金が249,170千円減少したことによるものであります。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年9月期の連結業績予想につきましては、2019年11月13日に公表いたしました第2四半期（累計）及び通期連結業績予想から変更はございません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2019年9月30日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	3,192,819	3,080,977
売掛金	1,458,165	1,218,556
その他	155,766	186,037
貸倒引当金	△9,284	△8,716
流動資産合計	4,797,466	4,476,855
固定資産		
有形固定資産	216,621	212,482
無形固定資産		
ソフトウェア	529,776	574,581
その他	142,461	148,728
無形固定資産合計	672,238	723,309
投資その他の資産	404,668	387,955
固定資産合計	1,293,528	1,323,748
資産合計	6,090,995	5,800,603
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	21,348	20,435
短期借入金	25,000	25,000
1年内返済予定の長期借入金	19,992	19,992
未払法人税等	194,091	28,878
賞与引当金	133,995	37,081
その他	1,190,777	1,410,074
流動負債合計	1,585,204	1,541,461
固定負債		
長期借入金	20,032	15,034
退職給付に係る負債	140,970	146,456
資産除去債務	19,740	19,755
固定負債合計	180,742	181,246
負債合計	1,765,947	1,722,708
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	558,663	558,663
資本剰余金	395,128	395,128
利益剰余金	3,620,506	3,371,335
自己株式	△241,181	△241,181
株主資本合計	4,333,116	4,083,946
その他の包括利益累計額		
退職給付に係る調整累計額	△8,068	△6,051
その他の包括利益累計額合計	△8,068	△6,051
純資産合計	4,325,048	4,077,894
負債純資産合計	6,090,995	5,800,603

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2018年10月1日 至 2018年12月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2019年10月1日 至 2019年12月31日)
売上高	2,801,250	2,961,834
売上原価	1,150,398	1,280,340
売上総利益	1,650,851	1,681,494
販売費及び一般管理費	1,552,510	1,595,251
営業利益	98,341	86,242
営業外収益		
受取利息	2	2
解約手数料	3,727	905
貸倒引当金戻入額	2,816	247
雑収入	218	857
その他	254	201
営業外収益合計	7,019	2,213
営業外費用		
支払利息	133	124
為替差損	—	100
その他	0	0
営業外費用合計	133	225
経常利益	105,227	88,230
税金等調整前四半期純利益	105,227	88,230
法人税、住民税及び事業税	21,325	20,303
法人税等調整額	17,690	13,343
法人税等合計	39,015	33,647
四半期純利益	66,212	54,582
親会社株主に帰属する四半期純利益	66,212	54,582

(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2018年10月1日 至 2018年12月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2019年10月1日 至 2019年12月31日)
四半期純利益	66,212	54,582
その他の包括利益		
退職給付に係る調整額	1,509	2,017
その他の包括利益合計	1,509	2,017
四半期包括利益	67,721	56,600
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	67,721	56,600

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 2018年10月1日 至 2018年12月31日)

当社グループは、人材サービス事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2019年10月1日 至 2019年12月31日)

当社グループは、人材サービス事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。